



1. 読み聞かせ等の学習教材

いっぽんばしにほんばし／にじ

～教科領域名：特別活動（小学部集会）～

小学部

1 活用するICT機器等

実物投影機、プロジェクタ、スクリーン

2 ねらい

- ・からだ遊びやおはなし遊びを通じて他のグループの友達や教職員とのコミュニケーションを深める

3 実践

①



②



③



- ① おはなし歌絵本「いっぽんばしにほんばし」を実物投影機でスクリーンに映した。歌絵本に合わせて手遊びをしながら友達や教職員とコミュニケーションを深めた。
- ② ①の最後に虹が出てくるので、スカイバルーンの活動につなげていった。
- ③ ②で高ぶった気持ちをクールダウンするため、歌絵本「にじ」を実物投影機でスクリーンに映しながら、歌を歌った。

4 成果と課題

- ・みんなで同じ教材を共有するためには、実物投影機は有効だった。
- ・絵本の内容をコンピュータに取りこみ映したほうが、操作も楽で余計なものが映らなくてよい。